

## ヒアリング調査実施概要(案)

### 1. 調査の概要

下記に示す通り、2種類のヒアリング調査を実施し、調査結果の分析をふまえて計画へ反映する。

調査名称		調査目的	計画への反映箇所
A	市の文化財の保存・活用に関わる事業の把握・整理	市の今までの取組の成果と評価・今後の課題の抽出	3章:文化財の現状と課題 ・文化財を取り巻く環境(保存・活用の拠点) ・文化財保護の課題 5章:文化財保存・活用の施策と取組 ・今後の取組
B	市内で活動する文化財保存・活用に係る団体へのヒアリング	現状の市内における市民主体の取組の把握・整理。及び文化財に関わる担い手の意識把握と今後に向けた関係性の構築。	3章:文化財の現状と課題 ・文化財を取り巻く環境(文化財意識啓発事業) ・市民の意識 ・文化財保護の課題 5章:文化財保存・活用の施策と取組 ・各施策の市民主体の取組内容

### 2. 各調査の実施概要

#### A. 市の文化財の保存・活用に関わる事業の把握・整理

調査の目的	市の今までの取組の成果と評価・今後の課題の抽出
調査方法	各団体や関係課に対してヒアリング or アンケートを実施
調査対象	ヒアリング対象(案) ○図書館 ○協働コミュニティ課 ○企画政策課 ○教育指導課 ○みどり公園課 ○産業振興課
調査時期	11月中
調査の項目	・第1期計画の施策を踏まえた取り組みの内容(3章) └ 取組名-実施概要-成果-課題 ・上記取組の中で関わっている市民団体やボランティア団体について(3章、5章) └ 団体名-関わり方-市との関係性 ・第1期計画からの8年間で新たに出てきた課題(3章) ・今後の保存・活用の展開(5章)

○参考:第一期計画における各課の施策(一部抜粋、詳細は第1期計画:第5章参照)

	事業名	事業概要
図書館	文化財に関わり資料等の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・行政資料室において、歴史文献、民俗文献等図書資料を整備します。</li> <li>・地域・行政資料室において保存している歴史的資料(検地帳、地租改正絵図、写真パネル等)の活用を進めます。</li> </ul>
	文化財資料等のデジタル化	実施した文化財に関わる各種調査結果の報告書等の刊行を進めます。
協働コミュニティ課	無形文化財等の担い手の育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無形文化財の担い手の育成を支援するとともに、伝統文化行事の取組を支援します。</li> <li>・無形文化財保持団体等が行う自主企画事業やイベント等の課題についての専門的な助言等を行います。</li> </ul>
	文化財に関するボランティア・市民活動団体の育成・支援及び活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財をテーマとした市民ボランティアの育成を支援します。</li> <li>・(再掲)文化財を通じた市民の交流の場の提供を推進します。</li> </ul>
企画政策課	地域イベント等での情報発信/新たな手段・コンテンツによる文化財情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩北部都市広域行政圏協議会の連携により、文化財情報を広く提供していきます。</li> <li>・多摩六都科学館と連携を図り、学際的な文化財情報の発信を検討します。</li> <li>・多摩郷土誌フェア等、26市の連携を図り、文化財情報を提供します。</li> </ul>
	文化財行政に関する情報提供	文化財に関する出前講座を実施し、文化財行政について意識啓発を図ります。
	地域博物館の設置検討	文化財や資料の収蔵、展示のみならず、調査、情報発信、市民学習拠点ともなる総合的な地域博物館の施設整備についての調査・検討を進めます。
	史跡の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の保存・活用のための下野谷遺跡の整備計画を策定し設計・実施します。</li> <li>・市街地にある史跡の特徴を活かし、都市型の遺跡保存のモデルをめざします。</li> <li>・石神井川や公園等周辺環境や施設と連携した整備を検討します。</li> </ul>
教育指導課	文化財を活用した学校教育等の充実	郷土意識の醸成のため、授業において、下野谷遺跡等、本市における文化財や郷土資料室の活用を推進します。
	史跡の学校教育への活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育と連携し、次代を担う世代にその価値を伝えます。</li> <li>・団体見学や出前事業、副読本の作成等史跡を活用した学校教育の取り組みを支援します。</li> </ul>
みどり公園課	屋敷林等の文化資源を活用した環境学習	遺跡や屋敷林・雑木林等、地域の文化財資源を活用した自然等の環境学習を推進します。
産業振興課	農とのふれあいによる地域の歴	市内産農産物や市内農業の変遷・歴史を組み合わせる等し

	史・文化の理解の充実	たイベントを実施し、農業と文化財に対する市民の理解を深めるとともに、地域の魅力の向上を図ります。
	文化財を活用した事業者との連携	市内事業者、商店会等の実施する企画提案型イベントと連携し、地域の文化財を活用した地域の魅力の発信について、検討します。
	一店逸品事業の検討	一店逸品事業の更新時等に、地域の歴史、文化財等とのコラボレーション等、あらたな展開により、文化財等の普及啓発とともに地域の活性化を図ります。
	自然的・歴史的な景観の保全と魅力ある景観形成	・地域資源の特性に応じて、それぞれの地域の自然的・歴史的景観を保全するとともに、魅力ある景観形成を推進します。
	市民事業者との連携の充実	市内事業者、商店会等の実施する企画提案型イベントと連携し、地域の文化財を活用した地域の魅力の発信について、検討します。

など

## B. 市内で活動する文化財保存・活用に係る団体へのヒアリング

調査の目的	現状の市内における市民主体の取組の把握・整理。及び文化財に関わる担い手の意識把握と今後に向けた関係性の構築。
調査方法	市内で文化財に関わる活動を行っている市民団体を訪問し、ヒアリング(時間は30～1時間程度を想定)
調査対象	・地域ネットワーク ・文化財に関わる市民団体3団体程度(選定中)
調査時期	11月～12月初旬
調査の項目	・文化財に関わる活動の状況 ・地域博物館について └ 求める機能/環境-活用のイメージ-要望 ・今後の保存・活用活動の展開 ・その他、文化財の保存・活用に対する意見